

「i-Constructionの推進」に関する成果報告会の実施について

建設関連団体 御担当者様 各位

(日本建設業連合会、全国測量設計業務協会連合会、建設コンサルタンツ協会、
日本建設機械施工協会、日本建設機械工業会、建設電気技術協会、
全国建設業協会、全国地質調査業協会連合会、日本アスファルト合材協会)

※BCCでお送りいたします。

平素より大変お世話になっております。
国土交通省技術調査課の竹之内と申します。

貴会員に対し、以下の報告会(5/30開催)について周知をお願いいたします。
お忙しいところ恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

平素より国土交通行政に多大なご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
国土交通省では、官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM)の枠組みを活用して、平成
30年度から令和4年度までの間、
建設現場の生産性向上に向け、i-Constructionを強力的に推進してきました。

来週30日(火)14:00~16:30に、官民研究開発投資拡大プログラム
(PRISM)国土交通省施策

「i-Constructionの推進」に関する成果報告会を行います。(WEB方式)

本報告会は、5年間の取組の成果を、国土交通省施策担当及び現場実証を実施した民間企
業から報告
するものです。詳細については以下の報道発表をご覧ください。

(報道発表)

官民研究開発投資拡大プログラム(PRISM) 国土交通省施策「i-Constructionの推進」
に関する成果報告会を行います。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_000976.html

報告会内容としては、国土交通データプラットフォームの構築や、国交省直轄工事等で新
技術の現場実証を行う取り組みを通じて
様々な監督検査の基準が改定・策定された等、多岐にわたる内容となります。

(報告内容)

1. PRISM「i-Constructionの推進(H30~R4年度)」の全体像
2. 国土交通データプラットフォームの構築
3. 測量・調査データの3D化による生産性の向上、品質の確保
4. 設計データの3D化による生産性の向上、品質の確保
5. 建築プロジェクト管理を省力化、高度化するBIMデータ活用
6. 施工・検査データの3D・4D化による生産性の向上
7. 現場試行の取組例(コンソーシアム代表(三井住友建設(株)/大成建設(株)))

参加を希望される企業様は、5月26日(金)17:00までに、以下の通りメールにてご連絡く
ださい。

期日までにご連絡いただいた方に、WEB会議のURLを送付いたします。

件名:【参加希望】「i-Constructionの推進」に関する成果報告会
本文:氏名(ふりがな)、ご所属、連絡先(電話・Mail)
送付先:hqt-prismseikahoukoku@gxb.mlit.go.jp

国土交通省では、皆様の参加をお待ちしております。
ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
国土交通省 大臣官房技術調査課 技術開発官
竹之内 優 (TAKENOUCHI Yu)
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
TEL: 03-5253-8111 (内線22-344)
03-5253-8125 (直通)
FAX: 03-5253-1536
MAIL: takenouchi-y244@mlit.go.jp
■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■